

郷土の歴史と味覚を堪能！

史蹟めぐりと山菜会

氣分爽快・さくらウォーク

大山公民館大山分館

丹精込めた逸品がずらり
春の山野草・エビネラン展

春の山野草・エビネラン展



▲ウォーキング参加の皆さんで記念撮影



▶ずらりと並んだ山菜料理

「ふれあいの郷があらやま」と「こうれい史蹟めぐりの会」、「大山公民館高麗分館」の共催で「こうれい史蹟めぐりと山菜会」が5月6日に行われました。予想を上回り、65人の参加で大いに盛り上りました。第一部では、富岡のさいの神や妻木晩田遺跡を巡るウォークリングを楽しみました。

第二部は、待ちに待った「山菜の昼食会」。

山菜会のみなさんが心を込めて調理してくださった「タラノメ」「コシアブラ」「ハナイカダ」の天ぷら、フキ、ワラビ、タケノコの煮物、和え物、ご飯、デザートなど、春ならではの食材をおいしくい

ただき、楽しいひとときを過ごしました。

大山公民館大山分館主催の「さくらウォーク」が4月11日(土)に行われました。はじめに、身長体重B.M.I. 値計測で健康チェックをし、ノルディックウォーキングの講習を受けたあと、豊房地区の桜の名所へ出かけました。

当日はあいにくの曇り空でしたが、参加者全員で桜吹雪のなかをノルディックウォーキングで楽しく歩きました。

会員の皆さんのが丹精込めて育てた山野草やエビネランが会場いっぱいに展示され、訪れた愛好者と会員の交流が広がりにぎわっていました。



▲会員の丁寧な説明で (大山公民館)

「春の山野草・盆栽展」が4月26日・27日に大山公民館と高麗分館で、「エビネラン展」が4月30日～5月2日に名和公民館で盛大に行われました。

会員の皆さんのが丹精込めて育てた山野草やエビネランが会場いっぱいに展示され、訪れた愛好者と会員の交流が広がりにぎわっていました。

▲会員の丁寧な説明で (大山公民館)